

(1)

的な赤潮対策を速やかに

(1)

赤潮現象の調査・

請されるとともに、 項について国に強く要

県

層の拡充推進

刘

の開陳を行い国の積極的な

会(神頭委員長)に一任されている。

のとおりである。

(以下次号)

十三日公布されたことは各位もご承知 六月七日に全会一致で可決成立し、 に国会に提案され衆参両院で審議され

として熱っぽいふんいきの中で大会決 行政追求と被害補償措置の要求を中心 漁民総決起大会」が開かれ政府の怠慢 石市民会館で県下漁民代表二、二〇〇 更に六月にPCBの発表があって以来 での大会決議朗読の写真が出ている。 がたれ下り、酒部福良漁協長の頭巻姿 を実施せよ」等々の八本のスローガン の発生を根絶せよ」「排水の総量規制 漁業被害救済制度を確立せよ」

> 法案が閣議決定されたのである。直ち いた環境保全基本計画と後継恒久法の 十一日の閣議で以前から懸案となって これらの在野の動きと並行して環境庁

も鋭意作業をすすめ、遂に本年四月二

余名が参加して「公害危機突破兵庫県 パニック状態の中で、同月二十一日明

は東京九段会館で「公害被害危機突破 これらの運動に觸発されて七月六日に 赤潮絶滅対策下記事

手段の研究開発 大幅助成の継続実施

対策をはじめ抜本的総合

三、赤潮被害防止対策

なき事態をも招来しかね

二、赤潮被害救済対策

ない実情にあります。 移すれば全面体止の止む 止しており、このまま推

被害に対する適切なる

養殖ならびに漁船漁業 を強力に推進すること

(4)

効果的な被害防除

既に一部漁船は操業を中

族の逸散、死滅等により

要

### 第23回 兵庫県漁婦道

水

漁業協同組合を中心になお 輝やかしい未来をめざし、 との厳しい時代を乗りきろ の結束と深い認識を持ち、 山席のもとに開催された。 ψ 現実に背を向けることなく 県下の漁協婦人が、厳しい 拶にたった浜戸県漁婦連会 8月30日、神戸の「のじぎ な漁村建設に邁進すること ことにより、明るく、豊か く会館」において坂井県知 県漁協婦人部大 会 が 去 る を期するため、第23回兵庫 層婦人部活動を推進する 大会に先だち、主催者挨 二百名を越える多数の 山田県漁連会長をはじ 会を開催し、赤潮による漁 六日、第三回漁政対策委員

N

う。」と力強い決意を語っ 長は、「部人部員一人一人| 開催した第二回漁政対策委 た た「赤潮対策3県協議会」 業被害につき対策を協議し 報告があり、 の助向と中央陳情について もので、八月二日に発足し 員会に引き続き開催された 当日は、去る八月一日に

被害に対する系統一体的運 って構成するもので、赤栁 |連・信用基金協会・漁業共 」は、兵庫県・漁連・信漁

済組合・公害対策基金をも

赤潮被害対策

「兵庫県赤潮対策協議会

とにしている。

動の推進母体となる。

た。

一兵庫県赤潮

| 局に提出し、陳情活動を展 | 県議会並びに兵庫県関係部

一が対応策を協議するため八 潮の異常発生を機に、これ

|の結果、昭和四十七年以来||恒久対策等赤潮絶滅を目途

独自の対策をも推進さ

決定された。早速当面運動

として本県からは水産課長

を展開して行くことが合業

各地の漁民代表一、八〇〇 民総決起大会」が瀬戸内海

**余名を集めて開かれている** 

「瀬戸内海環境保全法を制定せよ」

| 議会が開催され、種々協議

後当面救済対策はもとより 三県協議会を結成して、今 連)をもって赤潮被害対策

> 調べてみると四十八年三月 あった。当時の「拓水」を 対策を求めて色々の動きが されて、わが業界でもその 生と漁業被害の増大に刺激

いて「公害絶滅瀬戸内海漁 二十七日明石市民会館にお 一日に、左記要望書を兵庫

海漁業に大打撃を与えた赤 | 関係系統団体による合同協

本年七月下旬東部瀬戸内 | 徳島、香川三県の県および

三県協議会が発足

通の環境にある当該三県の の頻度を加え広域、長期化

関係系統団 体(窓 口 県 漁 悪性化する実情に鑑み、共

本協議会では、八月二十

対策協議会」の設置と今後 | 開した。また、漁場環境調 | 月二日高松市において兵庫 | 赤襉の発生が年とともにそ | に強力かつ粘りづよい運輸 亘って悪質・強烈であり の異常発生は特に広範に 峽・大阪湾における赤湖 水産資源に重大な影響を 今回の播磨灘・鳴門派

業は致命的打撃を被むり 与え、ハマチ等の養殖漁 業は漁獲物の斃死或は魚 併せて漁船漁業、定置漁 讃じられたい。 赤潮

一、県に、行政は勿論 構成員とする赤潮対策 業界・学識経験者等を 設置して抜本的な対策 特別委員会(仮称)を 対策に関する (3) (2) 備拡充 研究・通報体制の整

欑 切な新規漁場の開発 冷却器付陸上活魚 養殖漁場に係る商 酸素補給器等被

な対策の確立と実 急に解明し、効果的 赤削発生機構を早

> の総勢をもって八月十日中 等六名、三県合せて二〇名 県漁連会長はじめ関係団体

央関係機関に対し今回の赤

五、資源増強対策の促進 源の放流 の強力な実施 対策をはじめ諸施策 本的な除去対策実施 措置法に基づく赤潮 た瀬戸環境保全特別 栽培漁業のより 赤潮に強い水産資 本年六月制定され 赤削発生要因の抜 する一方各県から夫々意見 国の専門機関の設置」等の 発生機構を速やかに解明し する適切なる金融措置」等 策として「被害漁業者に対 請を行うとともに、当面対 の課題点等中間報告的な要 潮発生の経過、問題点今後 抜本対策について強く要望 被害防除方策等を発明する また「資源の増強や、赤湖

害防止器機設置費の

町 |者の問題について、漁業に| 「漁業という仕事にほこり」 県漁連会長より挨拶があり 特に山田会長からは、後継、 また、坂井県知事、山田 | 従事する方が一般企業に務 兵庫県 漁 協 婦 かを説き、婦人部員に対し めるよりいかに有利である 潮対策協議 部 8.30

漁業環境が激変する現在

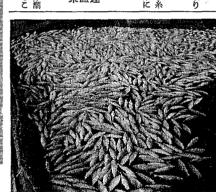
住

県漁連では、去る八月十 | の対応が審議された。 置 3 n

設

発生状況の把握に努めると |査を定期的に実施し、赤潮 会 る

県漁連



思い知らされた。最近では **染の恐しさをいやという程** 故が起きて、その事故処理

瀬戸内海の環境保全

広域化を如実に物語ってく みられ赤潮の一層の悪質化 て、獲殖ハマチのみならず リア赤潮が播磨灘に発生し 昨年と本年引続いてホルネ

一般魚介類のへい死現象が

勝 本

これらの相次ぐ公害の発

۲ 岸市町村、漁業団体、衛生組織団体を の環境を守ることを強調されている。 会合にも堂々の論陣を張って漁業問題 催した。本県の山田漁連会長も何れの 集めて瀬戸内海環境保全推進大会を開 だけでなく国民の財産である瀬戸内海 (社) 瀬戸内海環境保全協会では沿 とになる。何れにしても時 うか。でないと昨年や今年 を迎えて神戸・髙松間で船 会職は昨年石原環境庁長官 漁業関係団体の動きは勿論 の運動がすすめられた。 の制定を求めて昨年来多く の充実した実効ある恒久法 限立法であるから更に内容 の赤潮は説明がつかないと う方が正確なのではなかろ なくなる速度が減ったとい よくきくが、正確にはきた 上会議を開催したし、同時 瀬戸内海環境保全知事市長 なわち全漁連を中心とした

国 大 会 11

全

兵庫県漁業協同組合連合会 兵庫県水産業改良普及協会 〒 652

神戸市兵庫区中ノ島2の2の1 神戸市兵庫区中ノ島2の2の1 発行人兵庫県漁業協同組合 発行人連 合 会 Щ 田 岸

松 681 - 6954 10円

会長理事 TEL

が印象的であった。

を持てる後継者」を育成す

来田てる子

◎漁業環境と後継者対策に ◎有害合成洗剤追放に取り 決定された。 町漁協婦人部の「有害合成 来年二月に予定されている 発表も行われ、審査の結果 の成果を披露する活動実績 るようにとの励ましの言葉 洗剤追放に取り組んで」が **金国大会への代表に、香住** ついて 香住町漁協婦人部 ─活動実績発表— との日は、婦人部が日頃 ◎漁協の発展を願って ◎婦人部組織活動の強化方 法について 東由良町漁協婦人部 神戸市漁協婦人部

に悩まされると共に、油汚

死 した

叩かれ悪者扱いをされた。四十九年暮

評価されてよいと思うが、さて具体的 内海に、ある程度政治の目を向けた、

政策の手を差し伸べ始めたという点で

な成果となると産業排水に係るCOD

(化学的酸素要求量) 二分

成率で五十一年に達成でき の一カットが一三一%の達

たことである。

れいになったという声を

瀬戸内海は見た目にはき

には三菱石油水島製油所の重油流出事 起き、汚染されていない魚までが買い たPCB騒動で全国的に魚離れ現象が ないが四十八年では播磨灘を中心とし

あるが、これまで瀕死状態だった順戸 局は五年間の時限立法になったわけで の後二年の延長が加えられたので、 る。この法律は三年間の時限立法でそ **」が四十八年十月に成立をみたのであ** による「瀬戸内海環境保全臨時措置法

一億円に達したこと、また赤潮では

尾が大量へい死し、被害は 西岸でハマチー、四〇〇万 七年の播磨灘及び紀伊水道 憶に新しいところでは四十

浜坂町漁協婦人部 森田 操

◎全漁協に婦人部をつくろ ◎生活改善に取り組んで う 岩見漁協婦人部 西口きぬ子

灣子

岩見漁協婦人部

西口あさか

徳山湾をはじめとするが、 四十年代に入ると多くの海 なったのは昭和三十二年の 業被害が注目されるように 瀬戸内海で赤潮による漁

域で大規模な赤潮が頻発す

るようになった。我々の記

民代表として意見表明をする当時の浜 多数の要望が国会議員を動かし超党派 める漁業者の熱烈な運動と、沿岸住民 脇林崎漁協長の写真が出ている。 モが実施されている。壇上で本県の漁 全国漁民総決起大会」が開かれ抗議デ とのように瀬戸内海の環境保全を求

透明度を測定中の漁連調査員(西浦沖)

漁

自

主環境調

査始ま

る

するものである。

第一回調査は八月二十五

ħ

第二回目は九月十八日

いる。

いっていることは喜ばしく

県下一円の漁協

二十八日の二日間行わ

一十九日の両日と予定されて

連

大阪湾、

播磨灘で十八地点

区漁業調整委員会の場にお る問題点を検討しつつ、海 たっては、本養殖業の抱え 新漁場計画の策定に取組ん け生産の場を確保すべく、 調整がつく限り、できるだ 要望が強く、漁業内外部の 性をふまえて、漁場の拡張 におけるのり養殖業の重要

計画の策定にあ

ものもあったが、全般的に |る調整上の難しさがあり、 一強度に占用されることによ 一發殖漁業権の場合、海面が かという課題があるが、 のように意見が集約される |の地先海面の利用の仕方を

> 運諸団体への説明、説得を |管理者との協議、或いは海

海面の総合利用により

審議を重ねた上、計一か調整できた次第である。一員会に諮問することになっ

一はかろうとする多数漁民の 一漁業生産全体の維持発展を

| 意向を理解して頂き、何と

九日開催の海区漁業調整委 められる計画案を五月二十 上、公益上支障がないと認 条にいうところの漁業調整 重ね、やっと漁業法第十 業協同組合に新しい免許状

漁民がどのように考え、ど

本

る漁場の沖出し、拡張に反 |想されたとおり、船舶交通

の間、海上保安本部、浩湾 対が集中して難航した。こ のふくそうする海面におけ

## 内海におけるのり、わかめ )()ヘクター

養殖漁業権の

斉更新を終えて

運、浩湾関係機関との調整 には入ったのであるが、予 きた計画素案を もとに 海 漁業内部の調整を経てで | たのである。 今回ののり、

一面の方向づけがなされたも

漁場計画には、それぞれ

〇ヘクタールに及ぶもので 漁業の免許件数 は一 二四 総面積は一万七、 わかめ發殖 五〇

水産課 きいものと考えるが、免許

沖 **のり** 漁 場 間の連帯の輪が広くなって より州本市民会館において 昭和53年度淡路漁協職員 漁

一折念している。 展に努められるよう心から もとに本養殖業の円満な発 は、関係者の注目するとこ 場区域の厳守、標識の設置 位は、漁協、漁連の指導の ろでもあるので、 の規制、更には、 と管理、或いは、張込柵数 にいたる経緯からみて、漁 掃等々の適正な漁業権行使

# 力

## 被害で 栽培漁業協会が全面協 マ ダ イ放流

協会の協力を得てマダイナ |未(社) 瀬戸内海栽培漁業 |が甚大で、今後の漁業生産 して、赤潮が鎮静した八月 活動に大きな不安を残すと 島三県は今夏のホルネリア 兵庫県をはじめ香川、 悪の事態も発生し、沿岸漁 一とともに、海底がヘドロ化 |八月にはホルネリアの斬滅 | 資源的被害が明確に表われ

(第三種郵便物認可)

大阪湾、播磨灘の漁場

一設備、人容体制等の関係で

本調査は従来から県漁連

実現が遅れたが、合併後丸

|にかけて底びき網に回遊性 急速に発生し六月中旬から アを優占種に播磨灘全域を 七月中旬にかけ、ホルネリ 今年の赤潮は四月頃から 七月二十日~七月末

かつ体系的に動向を調査し

の十八地点で水質、プラン

明

**| クトン、操業実態等を調査||のアジ、サワラの幣死魚が** 

調査を依存せず 漁業 者 自

手職員九名で、漁連顧問加

(財) 公害基金の若

一藤孝氏及び県水試が技術指

漁場環境保全意識にめ

大な被害をもたらしたこと で、スタッフは指導部、販

漁業を根底からゆるがす甚

してきたことに よるもの 二年を迎え内部体制も充実

とれは今夏の赤潮が漁船

〔写真〕 体長 6 cmに成長したマダ 五万尾放流 (沼島沖)

業者は操業意欲を減退させ一対策を検討中であるが当面一施した。 一る三県協議会を発足させ、 対策の確立を訴えた。 |らし、国・県に対し救済等 |明日の漁業への不安をつの | 鳥三県は業界との連携によ

るため、七千尾の標識放流 に、当才魚の動きを調査す (ヒレカット)



|いという調査データをもと のタイが多く当才魚がいな 会では、沿島周辺に二年魚 なったもの。また、今回マ ダイ放流を行った同栽培協 行い、今回のマダイ放流と 会に種苗供給の協力要請を (社) 順戸内海栽培漁業協 ついての研修会の開催。

事の開催 懇談及び協議をすすめる。 の結成のため、他地区との

行

明に一同うなずいていたが ばとのことだった。 後で聞くになかなか難解と

調査による、諸規定の制定 中での、漁協職員の役割に 向上に大きく歩み出すこと て漁協の発展と職員の地位 二、水協法施行30周年の 一、漁協職員アンケート 題や旧法、新法の年金計算 中で現在かかえている諸問 漁連駒井氏を迎えて行っ ゆくことを決定した。 とろとなりわかりやすい説 の違い等が関心の集まると た。特に年金制度の概要の 金制度のしくみについての を主な事業として推進して また総会終了の後農林年

淡路漁協職員協議会総 と地位 向

12

協

0

### 大学校 学 校 学生 海上保安

当業者各

漁場の清

人事院•海上保安庁

▷受付期間◁

9月29日(金) ~10月12日

▷採用予定数◁ 大学校学生……約50名

学校学生

▷受 験 資 格◁

### 体職 系統 団 置酒

はまちがいない。

### 兵庫県内海漁船保険組合

沢引 受 杳 本 辺 31 31 米 林曼 受 沢

総 숲 屈

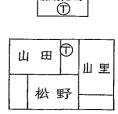
> 岡本参事 沢耀 辺

紛 務 宅 堀 渕

浅井専務

兵庫県漁業信用基金協会

藤原専務



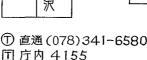
TEL (078) 681-5643

### (財)兵庫県水産公害対策基金





①(078) 651-6921





第一回兵庫県漁協貯

主催者挨拶をのべる西上信漁連会長

を乗りこえての 成 果 で あ

団結力の結集の賜であ

その労苦に対して感

過を顧みると、幾多の試練

|億円の漁協貯蓄達成の経

全国一兆円、兵庫県二六

## 灾 回 兵庫県漁協貯蓄推進大会

全国漁協貯蓄一兆日繰上げ達成、兵庫県漁協貯蓄二六〇億円達成を記念し 去る七月二十六日水産会館大会議室に於て、第十一回兵庫県漁協貯蓄推

(主催者挨拶) 漁婦連役員等百三十名の出 酷暑の折にもかかわら 席を得て、盛会のうちに五○○億円達成を決意し 信用事業実施漁協役職員、漁協貯蓄推進員、県

一蹴を行い、全国都道府県が 次長の三氏の祝辞があり、 中金四部所長、全漁連馬場 続いて司会者より祝電の披 一体となって漁協貯蓄を推 一彩状が贈呈された。 |漁協に対して、それぞれ表 | 運動期間中貯蓄増強優良な |進していることを一層深く 感じた次第である。引続き

(一兆円達成に至る 全国漁協貯蓄推進の経過)

。第二次運動(昭和39年~ (昭和37年~ |タートしました。 本運動中にも、 燃油、 資

の経営安定に寄与したい。 億円達成を完遂して、漁家

,第三次運動(昭和42年~

かで、本県漁協貯蓄五〇〇 水揚高に匹敵する貯金を確 **直面する諸問題を解決して** 謝した。今後さらに漁協の

二兆円達成運動のな

第一次運動

力なくしてはできない点を

。第四次運動(昭和45年~

各位の一層のご尽力 貯蓄目標達成には努

。第五次運動

昭和49年度から五ケ年計 48年)五、二四三億円達成 4年)二、二三六億円達成 41年)一、〇五九億円達成 39年)五三二億円達成

> ||突入等、漁業者に対しては 一厳しい事態が生じました。 末に一兆一六〇億円を達成 各位の絶大なるご協力によ することができました。 の努力、また、漁協組合員 一ケ年繰上げて52年度 系統役職員の懸命 た運動展開により一ヶ年繰

経過し 二六二億円達成の

成運動は系統総力を結集し 推進してきました一兆円達 和49年度から五ケ年計画で

(兵庫県漁協貯蓄

動が展開されました。当初 年計画で二八〇億円達成運 ましても、49年度から五ケ **調を合わせて、本県におき** 兆円達成運動に歩

難問に直面し、十二月頃ま| **〔全国漁協貯蓄** 

|期(56年4月~59年3月)|五〇億円と定め、内海、

但

組織の見直しをはかり、後 | 区一三 | 0億円、但馬海区|

五八億円に設定し ました成、第四年度は目標額を二 目標額一八〇億円で一八六 ぎりぎり遠成、第二年度は|で全くの不振でした。しか| 二一四億円で二二四億円達 億円達成、第三年度目標額 あげての努力が実のり、ニ 一が各組合で展開され、系統 た 六二億円が達成で きまし Ļ 年度末の追い込み延助 りません。 定的供給を図らなければな |合理化に努め、水産物の安

一層の躍進を期したいと存 今後もこの力をもとに、

が、日本海の二百カイリ、

内海の不漁、ノリ被害等の

ここに、組合員の生活向

明日の漁業を育てるために、五〇〇億円達成

に系統の力を集中しようではありませんか!

りよき漁業経営、

漁家生活の向上をめざし、

兆円でできた系統の原動力を生か

上を図り、豊かな漁村社会 業体制整備強化を基本とし 業の発展を期して、信用事 の建設とともに、我が国漁 型定期積金の全戸加入等に 漁協集中率の向上、大 「全国漁協

二兆円達成運動要旨〕 貯蓄二兆円達成運動」を六 重点を置いて、 ケ年計画で推進することと

いたします。

末までの六ケ年間

☆運動期間及び目標額

には、大型積金の全戸加

| 馬両海区の均等化を図りた

漁協集中

いと思います。

昭和53年4月~59年3月

口本運動は期間を前・後期

年3月)には、組合信用部 に分け前期(53年4月~56 目標額 五〇〇億円

播海区一二〇億円、淡路海 | ます。また、各地域差是正

の為に、最終目標額も、

億円必達を期す所存であり 率の増強をはかり、五〇〇 入、底辺の拡大、

さきに述べたとおり、昭 漁業の振興を図り、 〔兵庫県漁協貯蓄 五〇〇億達成運動要旨 流通の

|材の高騰、二百カイリへの| 年度目標額一五五億円では| 時代を迎えて、沿岸、冲合 | によって県内組織をあげて ません。また、二百カイリ の整備強化を図らねばなり も、これらに対処し、体制 り、系統信用事業において 経営の効率化を迫らせてお り上げて終了することがで 貸出競争の激化等により、 金融機関は利ざやの縮少、 きました。しかし、昨今各 法として、 正を旗じるしとし、その手 動は漁家貯金の漁協集中と 県漁協貯蓄五〇〇億円達成 体制整備強化運動」の併行 地域格差及び単協格差の是 運動」を推進する。本県運 成運動」に呼応して「兵庫 「漁協信用事業

瀬戸内海のマダイ資源の回復には 年間五百~一千万の種苗が必要 られているわけだから、ま 尾の種苗放流が必要と考え 回復には年間五百一一千万 瀬戸内海のマダイ資源の一 一いうことである。 一多く作るかという考えに移 ず 行していかねばならないと な健全な種苗をいかにして 良改善していかねばなら だまだ鼠産技術の手法を改

とこ数年来マダイの種苗|

## 天然魚にまけぬりっぱなものを

ことが技術者に課せられた っぱなタイを数多くつくる に天然魚とひけをとらぬり るものであるが、それだけ の添加に潤ってほしいと祈 わりの環境に馴化して資源 ながら生きている天然群に で他の生物や仲間を競合し 稚魚を放流する際、自然界 加入して、放流魚が早くま 我々が大切に育てあげた つあることを知っていただ 造池における種苗生産にい の野外素掘り鹹水池の種苗 粗放的育成手法 造を示した)。 きたい(図1に改造池の構 たる)が新しく開発されつ 三万がにわたる廃止塩田改 生産方式に始まり、 和四十八年度の玉野事業場 **この育成手法は次の通り** 師ち 現在の

五、池内の稚魚が15~20 麻

の生産力では仰不足をき に成長した頃から、池内

がら、その一方法として協 命題と実感している。 これには従来の集約的育 いる。手法順序は、 水魚の施肥養殖と類似して 地で昔から行われている淡 であるが、これは日本の各 化学肥料)

> うことである。 この手法の課題は三つあ

7㎝) まで育成するとい

以後放流サイズ(4~

のミンチ)に餌付ける。

合餌料、冷凍アミ魚介類 たすため、魚肉など(配

る。 , 10

まずは一、二の水作り

ある。

Q

コペポーダ類 一いことから風浪の影響によ

なに類似

生産された稚魚は天然

る。

福永

放養魚は当初遊泳力の弱

されれば良いというのでは

会がとの数年間進めてきた

よいから良質の租置が生産

きない。最遊可能な兆の中 目を向ける余地がなかった のかも知れないまた、顔苗 とろに問題点の一つがある 環境下で育成されていると に完全看護の甘やかされた 生贄の中で高密度で集約的 いる。これは狭い飼育棚、 たな問題として生じてきて られる骨格異常の出現が新 におこる疾病や生産魚にみ なるほど並行して生産過程 いては量産が可能になれば をとげているが、反而にお 量産技術は目覚ましい進步

生産者が大量生産化にしか

ものは趾から質へ転換しな で我々技術者の頭に浮かぶ

拓

県水産課福井課長、

画で、

一兆円達成運動がス

三、動物プランクトンの増 二、植物プランクトン(琺瑯 | の増殖に好適であり、 魚に | 魚を運搬し放棄するよりも 主体)を自然増殖させる。 らねばならない。 もすみやすい水を作ってや

てマダイ仔稚魚(ふ化仔 集によりその種を導入。 殖ー地先海面にて夜間採 長5~8 郷前後)を放棄 魚或いは短期育成魚―全 (三) の繁殖状況をみ |ぺ(ハルパクチコイデ類)が タス、オイトナ)と匍匐性コ |ペ(アカルチア・パラカラ | 今までの実験では浮遊性コ 増殖をはかることである。 優占的に出現することがわ 次には三のコペポーダの

たるタイの仔稚魚が健全で かっている。このコペの保 進み条件が整っても消費者 の仔稚魚の放養方法であ 産尾数を大きく左右する。 有量が良質種苗の生産、生 る。一〜三の過程が順調に なければ無に帰するわけで **最後の重要な課題は四、** べたのではなく現実に15万 い。しかしながら理想をの ていきたいものである。 い層にこの方式を普及させ の技術開発に努力し、 の基礎研究にも力を注ぎそ れている。今後、この方式 尾前後の放流種苗が生産さ てからの歴史はまだあさ 最後にこの育成法のメリ 我々がこの仕事に着手し 幅広

、一魚種に限らず競合関 、一尾当りの生産単価が ある。 、大幅な省力化が可能で 、成長速度は集約的育成 安い。 方式の倍近く速い。 係のうすいものであれば 数種の混変が可能であ 施設製が安い

ජිතු. |5 |11 -15 -15 中の島 中の島 中の島 作来坞 一九 化させることで ある。この場 かけて池水に馴 来る限り時間を ち、放養魚は出 環境の変化に留 ことは放發時の である。 らないのは当然 えておかねばな一 その防護策は考 る。池の構造上 る滅 耗をうけ たものである。 意すること即 さらに重要な

池と隣接したところで仔魚 持する面からは理にかなっ一所以と思われる。 を育成する方が健全性を保 合、遠方より仔 然に近いタイ種苗ができる る。このことが、質的に自 生産しようとするものであ 調和を保ちながらマダイを

けている。

との小さな生態系の中で

|のトップにマダイを位置づ

作られる食物連鎖の中でそ ダイ)とさらに分解者とで **変化に始まり、生産者、** 

次消費者、二次消費者へマ る。池内の施肥による富栄 をつくるということであ 味というものはできるだけ れば、この広い池でのもち

自然に近い生態系の中で魚

以上のべたが、視点をかえ

との育成法の主な課題は

メリットの多い廃止塩田法

である。

歩むてとから良質の種苗

**度から紹介していただくことになりました。漁港こそ漁業生産の基盤であるとと** 

漁民の心のふるさとであり、又漁船の憩の場として、

大切に、消潔に、

ますが、一般港湾でも漁港の性格の強い港、例え本海側別に順不同でど紹介をしていきたいと思い

なお「漁港の紹介」にあたっては、

内海侧、

H

ば日本海側では津居山港や柴山港、

内海側では明

て適宜ご紹介してまいりますのでご了承願います。

福良浩、由良港等については一般漁港とみ

本誌では県漁港課にお願いして、今月号から県下の「私達の漁港」を色々な角

達の漁港の見直しと今後の発展の一助として参考にしていただければ幸です。

どうかとれからの「私達の漁港」の記事をご愛読していただくとともに、自分

私

達

ഗ

漁

港

本

月

号よ

ŋ

ひとこと)

県漁港課長

슈

レシリーズ紹介

思っています。こりとうてきでいます。こりとうてきな紙面の一部をお借りして県下の漁港と所属するな紙面の一部をお借りして県下の漁港と所属するな紙面の一部をお借りして県下の漁港と所属するな紙面の一部をお借り

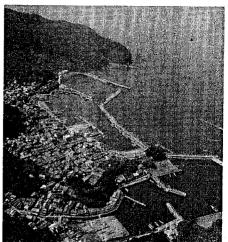
とのたび拓水編集部からのご要請により、

ら斟んでいますが、

得てシリーズとして続けてまいりたいと思ってい

今後とも編集諸子のご協力を

沼 島 漁 港



備が進む沼島漁港 暬

拾円以内ヲ支給スヘシ同

る。

漁業という大自然相手

ケタル上予備蓄積金ヨリ和 **テ郡長ニ具状シ非認可ヲ受** 合会議ノ決ヲ取リ戸艮ヲ経 飢餓ニ迫ルモノアル時ハ組 業者非常ノ困難ニ陥リ目下

^給与ヲナスヘシ」とあ

れていて深い感銘を受け の背酷な仕事をする人達の

相互扶助の姿が如実に表わ

惩

画(昭和五十二年~五十七 画を経て現在第六次整備計

っており、

十三年着手以来、第三次、 築事業の採択を受け昭和三 三十年 ~三十 七年)で修

上を目指している。

第五次漁港整備計

…プロローグ…▼

・ 県下に漁港と名のつく港は別衷のとおり60を放えますが、一般港湾のなかにも 港のウェイトが非常に高い港が多く、これらはむしろ漁港という感じを強く受

けます。 昭和26年度以来、各漁港とも第1次から第6次に亘る漁港整備計画により整備 が進んでおり、又陸上施設についても組合単独事業はもとより「沿岸漁業構造改 等事業」「水産物産他旅通加工センター形成事業」「瀬戸内海地域漁業 対策 事業」「架橋建設地域漁業対策事業」等の補助事業により着々と近代化されつつあ

ります。
しかし、漁港というのは神戸新聞「兵庫の津々浦々」にも一部紹介されたよう
に、各漁港毎に古来よりそれぞれの歴史や特色があり、その地域の風物的にも私
達の郷数をそそるものがあります。夜切けに一斉に出漁する漁船の群れ、真赤な
夕日を背に受けてぞくぞくと帰港してくる漁船の群れ、このような光景は常に我
なが親しんでいる郷土の風物史といえましょう。
このような意味から東下各地の漁港を色々な角度からたずねてみることはまことに意義の深いことだと思います。
さて、その皮切りとして今回は木県最南端にある淡路の「福島漁港」をご紹介
したいと思います。
できればこのように純漁村地区にある漁港、又都市地区にある漁港、工場地帯
のど真中にある漁港といった地域的な特色をとらえてお知らせしていきたいと考
えております。どうかご愛読の程を。 ょす。 しかし

えース」となっており、規約は いえる。同規約の第一条に ノハ組合ニ加入セサルヲ得 当補ニアリテ該業ヲ営ムモ | 営ム者ヲ以テ組織シ名称ハ 招島は組合設立の先駆とも 沼嶋浦漁業組合ト号ス故ニ| 組合の設立始まる」とあり 年頃から県下各漁村に漁業 年表によると「明治三十五 はなかろうか。兵庫県水産 組合の誕生ともいえるので ており、これがそもそも当 約書」 なるものがきめられ 和嶋浦漁業採廃業組合規 「当組合ハ漁業採薬業ヲ

| リ徴収シ之レヲ組合醵金ト り、要するに今でいう基金 五日ヲ以テ前渡ヲ区別シ徴 合ノ費用ヲ併セ各営業者ヨ 救ノ策ナカラヘカラス今其 事比々アリ依テ常ニ困頓済 収又ハ免除ス ヘシ」とあ 称ス伹転業休廃業ハ其月十 ルタメニ金百弐拾三円外組 漁業税ノ弁納ヲ易カラシム 年金弐百五拾門ヲ密積シ尚 予備トシテ当組合ニ於テ佰 打続キ非常ノ困難ヲ極ムル ト風潮ノ激動業ニョリ不漁 「木業ハ時々気候ノ変異

第十八条に「非常ノ災害ニ る。もう一つ感心させられ 罹リ船具ヲ失フモノアル時 るのはこの支給方法として 制度をはっきり打出してい ハ評決ヲ以テ予備蓄積金ョ とオノコロ神社が三原町榎 淡路島にはイザナギ神宮

| 代感覚の盛りこまれたユニ 同規約第四条をみるに ークなものである。例えば 今見ても非常に合理的で近 二十三条にも及ぶ。内容は 六百屯、 が漁業関係者である。漁業

皍

様相を着々と備えてきた。 ではあるが近代的な漁港の

漁具倉庫(九、五八五元)

漁港の主な施設としては

業が開始され、

以来二十年

1 種

にわたる整備によって離島

百三十隻、 |田網、船曳網、小型定置網 円をあげている。養殖漁業 漁港を利用する漁船は延三 が中心となっている。招島 モ、イカ等中高級魚の漁獲 めスズキ、チヌ、エビ、ハ に多種多様、マダイをはじ一の周辺は寄岩乱立、まこと 等で漁獲される魚種はまさ の内容は小型底曳網漁業を は操業していない。 主体として一本釣、建網、八 金額にして約七億 水揚屯数年間干 |岸の「上立神岩」は有名な 一に景観である。とくに南海 並 **奇岩である。** 歴史的にも由緒があり、 事として毎年祭事が催され 所との沿島にあり、年中行 淡路町岩屋ともう一カ

一種漁港として漁港の修築事 |は極めて危険を伴う状態で 昭和三十三年度から県営二 あった。これらを考慮して 西風を受け漁船の出入りに いており、冬季はまともに 港の口は真西の方向に向

が完成したととである。 している。 の近代施設のなかには、

協を始め南淡町役場出張所 をはじめ機関修理施設、製 び取りとわし、この後地に 年の五月「離島センター」 五十三年度の「架橋建設地 事務所老朽化のためとのた が入っており、従来の漁協 招島港の正面に建ったと とくに特筆されるのは本 給油施設等が完備

送を行い、延縄、 目途とされている。なお、 庫) 用地の整備を行い、 全な泊地の確保、また現施 本釣漁業などの漁獲物は鮮 **潍漁池に一部陸揚げ陸上輪** を対岸で整備を進めている 網漁業の船曳網漁業漁獲物 流通機構については、 代的で機能的な漁港建設が 漁具倉庫、加工場、 盤である漁業施設(野積場 港を拡大し、漁業活動の基 港の左右及び中央前面に漁 心してけい留できるよう安 ため、旧港部の防波堤を嵩 地港としての性格を生かす 上げ補強し、荒天時でも安 建網、 冷蔵

島 漁

沼

兵庫県漁業慣行録によれ

港」(2種県営

**沿島は漁業と共に生きつづ** 以来百年に垂々となるが

**純漁村である。** けてきた全国的にも有数の 人口一、三〇〇人の殆んど 平方㎞、全戸数四二〇戸、 沼島の総面積は二・六三 **@**排 P)

県下の港湾と漁港のあらまし 一特定重要港湾 理要港湾 港 港 避

姫西明由島 新宮石良 江 **仲尼岩赤志山** 「崎屋穂、田・ 芦州 阿島、 井島、 東播磨 津居山、 竹魁、 坂越、 日、津名 、室津 、江井、 、相生、福良、湊 (淡) 、都家、 郡 浦、津井、古池、

難 港 湾 柴山 漁港 市町管理漁 林崎、垂水、坊勢、浅野 、松江、 滕江、 魚任、 古宮、 阿 坂越、 田結、 田久日、 字日、 切 相谷、 鎧、 余部、 御崎、 三尾、 瓮 瓮口、 岩屋、 野鳥、 梯川、 北角川 、 鳥鳥、 岡那賀、 伊毘、 仁県 、 灘、 円実、 山本、 吉野、 黒岩、 塩閇浜屋角地白屋、、、川野崎

(集計) 県管理 市町管理 計 (注) | 13 | 16 | 第1 | 種流池 | 利用範囲が地元漁業を主とするもの | 11 | 15 | 第 2 | 種流池 | 利用範囲が第1 種流兆上り広く第3 種流港に属さないもの | 46 | 60 | 第 3 種流港 | 利用範囲が全国的なもの離島、その他辺地にあって漁場開発又は漁船の避難上特に必要なもの 播磨 但馬 淡路 第4種漁港



太平洋に洗われる 南岸には奇岩が林立する 兵庫県の最南端沼島。

第二次漁港整備計画(昭和 島漁港の整備については、 が進められており、これ 域漁業対策事業」によって

組合の資材倉庫の建設計画

設が増えることになる。沿 が完成すれば又一つ近代施





出し」」と作業の順序に説明

このシリーズの締めて

責任制限の取扱い

衝突損害賠償金てん補としての

船舶所有者等の責任制限法 値の変動もあって、従来の

4

(2)

相手船より現認証要求

ないのに一方的にサイン されても、相手船がくれ

(5)、両船の人命に異常がな

操作、汽笛の吹鳴、

ツ等による換気。)

び障害特約等の事故処理。

く、また親縄に固着する前 いと作業中の乾燥にも弱 といえます。これより大き

ます。但し普通の紙を綴じ

まり具合が悪いようです。 る小型のホッチキスでは止 込めばさらに能率は上がり ー) でホッチキス飯を打ち

この本張り の時期は年に

険・乗組船主保険の人命及

次回は、漁船船主責任保 め手となる事項である特 処理するに当り何れも決 とと等は後日衝突事故を なことでもメモしておく

強く、

する為、転舵、エンヂン

真を撮ること。

害程度確認の為、現場写

(10)

衝突直前の措置(避航

だけ速やかに、両船の損

表わしておくこと。)

の様子(図解でくわしく 衝突の角度、

速力、操船

その後の世界的な貨幣価 | より海事債権責任制限条約

として、その制限額が大幅

一象として取扱う。

範囲内まで保険てん補の対 の制限法を基盤として、新 に引上されたことを鑑み、

手船の責任に因るもので の現認証を取付ること。

(4)

衝突事故発生後出来る

で取交すこと。

す。」とだけ簡単に双方

9、衝突に至る迄の航跡、

したととのみを確認しま

の程度等) 力、潮流、空模様、 の方向に向う船か確認。

ある」旨を書き加えさせ 特に外国商船の場合「相

条約を展望しながら、次の 漁船保険では船舶所有者等

果どとが損傷した」程度

つどこで衝突し、その結

で「いつ、どこで、衝突

イン求められたら日本語

当時の天候(風向、

風

法定職員の乗船有無・

視界

その資格等

は、その他衝突当時の些細

外国船より現認証にサ

面にサインをすることは

(7)、相手船の船名、 衝突時刻を知ること。

、トン数

船

国籍、船主又会社名、ど

外国船の場合やたらに沓

して彼さないこと、

特に

衝突現場の正確な位置

漁

船

保

険

事

務

研

修

を明るく 合は室内 が淡い場

名称(仮)

スナーブルとの

となります。水槽内ではエ

はその何十倍の仕事をやっ わずかの交換率です。海で アレーションを併用しても

し用水の

(5) 昭和32年10月18日第三種郵便物認可(発行日毎月1回10日) べてが経験するいつわら は種苗培養の貴を負う者す きホッと安堵します。これ 野のあちこちに見つけたと くりとします。 芽胞体の健康管理 ◎9・10・11月の作

の写真参照)を顕微鏡の視 頭のような芽胞体(先月号 ないそんな不安な目が何日 ていくら探してもみつから はこの中に埋もれてしまっ 激にはびこり肝腎の配偶体 上には雑藻や珪藻類等が急 獲を増量<br />
し始めると<br />
種糸の 芽を促進するため光線、栄 か経ってようやくツクシの 秋の声を聞いて種苗の発 す。体色 褐色を呈 していま じ程度の

理条の権

際は体表面に触れた水から を多くするにしても費用も

労力も相当なものです。 海 補給するにしても換水頻度 分行わせる」ことは肥料を

# 20 WH ! 77777777

カメと同

| 長したワ         | 色はかな          | 芽胞体の | を<br>です。<br>ない心境  |   |   | ~              | . 191 |
|--------------|---------------|------|-------------------|---|---|----------------|-------|
| 付けカ          | 7 法           |      | 教師1=に必要<br>な概念の長さ | 是                                       | m | *              | A     |
|              |               | Z    | 15=               | 京演に扱い                                   |   | 大員の権力<br>を難になり |       |
| Œ            |               | Z    | 12=               | 明永年3.<br>に書館した                          |   | м              | £     |
|              | ZZ            | E    | 1,2+              | 12 X 10 X |   | 理条が規制<br>しにくい  | [红寶原  |
|              |               | Z    | 10-               | 祖示が最的でき<br>安定性が大<br>再進な金質密度             |   | 作业技术が低い        |       |
| <del>-</del> | <del></del> - |      |                   |   |   | 教事が見る          | bh 6  |

植付け方法 種糸の

ととろが「栄養代謝を充

し)」そして「本張り「沖 一仮移植 (仮冲出

【 やるようにします。 また培 交換頻度も水温を上げない よう留意しながら多くして

いて「芽胞体の健康管理」、 理を中心に説明しました。本月号では、これに続 先月号では 「休眠」から 目覚めた 種苗の発芽管 水 (264号)

5トン未満 1,000万円 ~20トン未満 2,000万円

3,000万円

20~50トン

ワ

力

X

種

培養

の

वे

す 下

め

仮移植(仮沖

<その6>

水産試験場

丹

勝

50~100トン

4,000万円 為 多発化の傾向にあり、 最近海上での衝突事故が | は話し合えばいくぶんスム 衝突事故発生した時の措置

取れないような ことが あ されたり、また賠償金を受 となり過大な賠償責任を負 な状況を把握しな かった した漁業者は現場での的確 相手船より不利な状態 |に注意されたい。そこで衝 一の船舶との衝突事故には特 |の諸点に、注意してほし | 突事故に邁偶した時には次 ーズにいくが、漁業者以外 衝突現場で相手船主、

漁業者間同士の場合に また船長より両船が「い エアレーションの でも述べたように 換の頻度も多くし 上下交換、左右交 らにならないよう ます。また前月号 併用も効果的であ

かという疑問が生 海に山すのはなぜ 糸枠をわざわざ手 陸上の水槽から種 数をかけて危険な 出し) 管理の行き届く

じます。「発芽と 生長に 効果 があ 配路は生じが

遊走子放出期

発芽促進の要因別に検討し る」わけですがその効果を てみましょう。 一てくれます。ここに仮沖出 しの利点があるわけです。 仮沖出しは糸枠に巻いた

かしそれだけに波浪の抵抗 は付着した珪藻をすすぎ落

すのに便利だからです。し

るかに有利といえます。 る」には陸上水槽の方がは 水槽の方が意のままになり 先ず「水温降下を早くす 「光型調節」もまた陸上 ままで海に出します。これ一も受け易く破損事故が起しい。

現然の部的 打支収率が高い 混合な主義変変: 育ムラが全じない

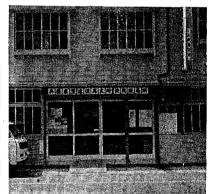
漁連資材販売所

で表面に触れる水の交換を

よくすることが必須の条件 しか栄養を摂取出来ないの

香住に新しくオープン

(住所) 城崎郡香住町若松751 (TEL) (07963) 6 - 0 9 3 6



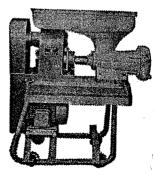
採前。 1.000 (棺水面適正照度

|を海で補う工夫をして下さ 一のようにして陸上水槽の長 所を充分利用し、その短所 と思います。そして光の条 せるためには海水温が二十 件としては水面下一・五メ 中旬)に閉始するのが良い 一度位に降下する頃(十月 トル位に垂下します。

ح

り適当な設置場所のない所 ですが前述の要因を満足さ 続ける方が無難といえま ではそのまま陸上で培養を さい。波浪の心配があった もそうじするようにして下 付着物が付き易いのでいつ て下さい。陸上水槽以上に ら設置場所には充分注意し まうことが多々ありますか になって水の泡となってし せっかくの種糸が最後 以上が仮沖出しの効果

養魚の調餌と造粒は コウベヒラガのミートチョッパーで



養魚用ミートチヨッパー/6.32か ら16,72まで各種製作しています。 又最近の人工餌料需要の増加に ともない生魚と人工餌料をよく 練り合せ造粒装置付チヨ で給餌することもできます。

(御一報次第カタログ贈呈いたします)



ートチョッパーとプレート、ナイフの専門工場 株式会社 平賀工作所 神戸市長田区水笠通5番5号 株式会社 平賀工作所 TEL 代表神戸(078) 921-1527

に見うけられますのであま ない方が良いようです。親 は第一表に示したような方 よいかは人によって違いま といえます。種糸の植付け すが直径二〇ミリ位が標準 ってどの位の太さにしたら さ、ワカメの伸び具合によ 縄の太さはそこの波浪の強 り大きく(三~四ミリ) に脱落することが多いよう よって違いますが海水温が

まとめてみますと第一図に 基準をもう一度ふり返って 期であります。 ます。大体十月下旬から十 二〇℃を割る頃を目安とし てきました種糸培養の管理 一月中旬がこの沖出しの適 以上本月号まで書き綴っ

> 長いことありがとう ズ終らせていただきます。 今回を以ってこのシリ 丹 下

×

× (おわり) ×

つ筆を置くこととします。 れ豊作であることを祈りつ 省材料として下さい。 では、 この半年の培養作業の反 培養の努力が報わ

内の安全と衛生はみんなが主役

⑾、晁張の様子、当直者名|三 本張り(沖出し) 報われる時です。 す。この半年の培養努力が 親縄に巻き付ける種苗は さていよいよ養殖開始で 所

|のもの(一ミリ位)が作業 中のすれ、乾燥にも比較的 わずかに肉眼で見える程度 脱落も少なく良い種 鋲打ち機 (ガン・カッタ 下地ラスをとめるのに使う は大工さんがモルタル壁の ち付けるものです。あるい 庭で電気配線する時壁に打 テープルでとめる方法は家 てみて下さい。5、6のス の時の条件によって工夫し 短所がありますからそ

示したようになります。

香住沿

寓町

3

兵庫県漁脊連では、去る|

## 明 浦青年会が優勝

漁協生活の除幕闫

# 兵庫県漁青連ソフトボール大会

るために実施しているもの 加13チームのもと、親睦ソ | るなど、木格的なものとな | 打力には勝てず、結局11-員間の相互連帯意識を高め フトボール大会を 開催し 14日高砂市の向島球場で参 **この大会は昨年から、部** 

ることになった。 今年で二回目をむかえ | こととなった。 ってきている。 試合は、昨年度優勝の姫一飾った。

|浦漁協青年部と優勝を競う 一に勝ち進み、初山場の明石 路市連青年部チームが順当 投手力にすぐれた姫路市

で、

|回は、優勝旗を新しくつく||青年会の若さを主体とした 昨年の経験を生かし、今 | 連背年部チームも、明石浦 なお結果は次のとおりで

5で明石浦青年会が優勝を

きれいな浜はみんなの願い

滁

海浜滑掃に参加して下さった皆様、 暑い中大変ご苦労さまでした。

兵庫県漁婦連

浜を美しく 高砂漁協婦人部長 滝本 幸子

優 勝 (明石浦)

-- 明石浦 北淡町

家 香化油 室津B 県・漁連

手には無理だろうと、 手伝 話を聞いて組合員の方も鉄 くずやワイヤーなど婦人の 「掃」が行われました。 私たち婦人部の浜滑掃の

ってくれることになり、糾 なかなか追いつかず、急き 用意していた飲物だけでは 演張りましたので前日より 仕事で、全員大酒を飲んだ したが夏のトントは大変な 分かれて皆んなでもやしま 掃除となりました。きれい くれるなど組合ぐるみの原 ようにまっ赤な顔になって 方が車の運転を買って出て ょ氷水を作った程でした。 また、組合の男子職員の

をつけろうで」本当にそう 合わんように、皆んなで気 美しく、広くなった浜を見 来年はこんなしんどい目に て雅ともなしに言っていま に整頓され、見ちがえる程 まりやすいものです。いつ も美しくしていればごみの 「プレゼント」は無いこと 汚れた場所にはごみが集 「ああ気持がええ、 **帯の海を埋め立てた上に** くのが而倒なので、 の家は持ち運びはしない る地区の家にたのみ、そ 炊しない技術員は所を或 できなかった。従って自 に行かねば弁じることが すべて両地区のどちらか の店屋などなく、用事は ましてや市場につきもの 当時附近に人家はなく、 建設されたので日の浅い

(第三種郵便物認可)

計画が満場一致で可決々

い職員が熱心にノートを れば、昔なじみの顔ぶれ

したり、うなずいたり。

前髪頭々しい若人を見

53 8 31 由良漁連 山

収っ

所に戻り、帖つけ員の矢

(次号につづく)

若い彼等をみると、 年

にまじって、見知らぬ若

考えなおさねばいけな のびよる老化であれば、

年々歳々人は同じから 年々歳々花 は同じで み、足も軽くならぁ。 だと思えば、心もはず

行され事業報告と、事業 すべきだと強 禍 されつ つ新しい系統運動を展開

つ、議事はスムーズに進

い農林年金制度の説明

のながれがしみじみ身に

が姿が偲ばれてなつかし るにさえ、ありし日の己

つづいて、わかりにく

をとりまくきびしい諸状

招島の金丸会長の漁協

あり、

職員協議会の総会が開催

さっている両氏の説明に ところまで探って勉強な

**余裕があり、親切が** 

らたぎるものがなくな

たが

人生は五十から

ろ、若い日のように内か

ただけ。 まから ぬとこ

人生わずか五十年

と、語った武人があっ

そんなある日淡路漁協

いつまでも揺い。 を感ずる頃だが、今年は の縞模様にも、小さな秋

生より承った。

うわべだけでなく深い

しさがようよう解りかけ

自分の職業のむづか

前向きの姿勢をこそ大事 っているんだとすれば、 にしなければいけない。

の駒井、県連の斎藤両先

資格をうる年齢になって

もう二年すれば年金有

ところに退化がしのびよ

いが、むかしをふりむく

(だが覚えにくい)信連

いとわかりやすく

つまされる。

④人生は五十から

いつもなら風にたつ旅

勢を、クールに見つめつ

溶には その蘊

ただただ敬意あるのみ。

聴講の諸君はとみてあ

れればありがたいが、し

それが円熟であってく

えてこな った。燃

> たったため、延則したもの 年は豊漁祈願祭の翌日にあ と決めているのですが、今 掃」が行われました。 部恒例の「県下一斉海浜清 部地区では五日)漁協婦人 毎年夏休みの第一日曜日 してくれることになりまし して、市より車を一台用意

ワイヤー、爪等の 鉄くず 皆んなの健闘のかいあって て、早く終れば他の人の浜 | 朝六時に各町ごとに浜に集 ん、男性の方の参加も得て 汗だくの健闘ぶりでした。 に応援に行くという皆んな 合し、自分の浜を美しくし 当日は婦人部員はもちろ

も山積みになりました。 燃えないゴミが車に三台分 (売れる品) が車に二台、 燃えるものは十ケ所位に ばならなかった。故に仲

朝飯運搬 (共販所は上 売に寝泊りする技術員の かし、拭き掃除、共同販 時間が、火おこし、湯わ そうすると四時からの 動を起とさねばならぬ。 とを知らせねばならな 鈴を鳴らして市のあると 浦の二地区には自転車で い加上区を除く上計 三部落の中農村形態の強 の無い時期だから、浩岸 サイレンという便利な物 する必要があった。なお 売所は開市を午前六時に 買人の要望により共同販 い。遅くとも五時には行 沖浦の中間無人家地

今年も去る八月六日(一|合長さんにご相談に行きま すと早速高砂市の方に連絡 選手宣誓をする家島漁協青年部員(中央)

とトラックによる小型洋 工屋でもあった。 バラッ て仲買人は同時に一次加 るのが例であった。従っ 塩蔵という処理を経て一 は茹でる、焼く、塩干、 次加工品として出荷され

荷造りが終了しておらね 遅く共午後三時には包装 の時間の余裕を見ると、 四粁という駅までの距離 貨物列車に積むためには 加工された商品を夕方の クに等しい加工場で一次



### 漁協--代 (その七)

花 英

> して来る。行商人は、 つ中五時半頃 より 仲 置 立の墨の按配を調べ浜帖

人、行商連中が続々集合

てもらう関係で、休憩所 が多く、退慮しいしい鄴 難で亭主を失った未亡人

人にたのんで小口売りし

また帖面つけが記帖し易 言うことを聞いてやっ 男のたのみだから大てい ら、ひげを生やした大の て来て呉れとたのむか った。振鈴を終って事務 しておかねば なら なか いように、照明用のカー す、指が見えるように、 で仲買人の買い値を示 た)次に夜の明け切らな い中に市が開始されるの バイトランプ二台を掃除 かく開市以前から事務所 喰いする者もあり、とも えびをつかんで来て焼き べられた魚箱の中から、 **大声で雑談し、中には並** 

る。これが私の現場にお りの苦情)を聞いて廻わ この他取引終了の魚介に けに傘をさしかけなけれ ら雨や雪が降ると帖面つ ける仕事であった。 ついての苦情(買手ばか を照らさねばならない。 カーパイトランプで帖面 ばならない。暗いうちは る。売場が露天であるか の内外は活気に満ちてい た。やがて市が開始され

一滴の燃料を生かす確かな技術

### 余裕の出力、曳き力抜群!

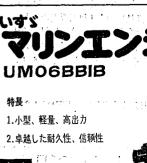


船舶主機用3.0°船舶補機用3.5° -2400馬カ● -3600馬カ●

炭火の阻炉裏をかこんで 間に山の如くおこされた し、大口買いをする仲間 所の軒先や土 間 で 待 機 が無い頃だったから事務

人達は、事務所の控えの

● ヤンマーティーゼル株式会社 \*## ★展前北区末度町62 〒530 YEL (06) 377-





高速への挑戦!